

【特別企画「バレエみらいシート」イベントレポート】

新国立劇場バレエ団『白鳥の湖』公演鑑賞&トークイベントに小中学生 20 名を招待 ～憧れのプロダンサーから、夢の実現に向けたアドバイス～

株式会社オンワードホールディングス（本社：東京都中央区 代表取締役社長：保元 道宣）とチャコット株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：馬場 昭典）は、公益財団法人新国立劇場運営財団（所在地：東京都渋谷区 理事長：銭谷 眞美）と協働し、みらいのバレエ界を担う小中学生を応援する特別企画「バレエみらいシート」を実施しています。

この度、6 月 13 日（土）と 14 日（日）の 2 回にわたり、小中学生 20 名を「バレエみらいシート」に招待しました。新国立劇場バレエ団『白鳥の湖』公演を鑑賞し、その後出演ダンサーとのトークイベントに参加していただきました。



6 月 13 日（土）中島 瑞生さん、内田 美聡さん



6 月 14 日（日）石山 蓮さん、根岸 祐衣さん

■ イベント当日の様子

本プログラムでは、新国立劇場バレエ団による『白鳥の湖』公演の鑑賞に加え、特別ラウンジでのおもてなし体験や現役ダンサーとのトークイベントを実施しました。参加者は、舞台芸術を「観る」だけでなく、劇場ならではの空間や時間を楽しみながら、プロダンサーとの交流を通じて技術や表現、夢への向き合い方を学ぶ特別な一日を過ごしました。

<新国立劇場バレエ団『白鳥の湖』公演鑑賞>

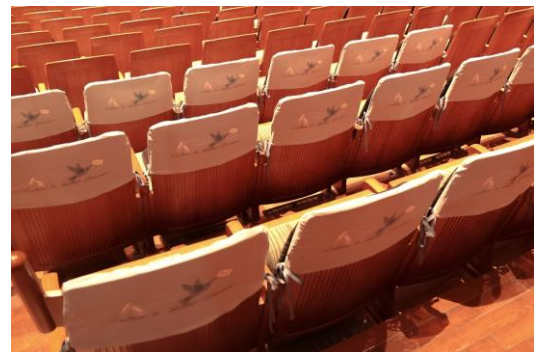
『白鳥の湖』は、チャイコフスキー三大バレエのひとつであり、クラシックバレエの代名詞ともいえる『白鳥の湖』。新国立劇場バレエ団で上演しているピーター・ライトによるプロダクションは、英国らしい演劇的要素が盛り込まれた重厚な作品となっており、英国でも長年上演され愛され続けています。冒頭の亡き王の葬列場面をはじめとする、舞台設定と各キャラクターの人物造形も明確なのが特徴です。クラシックバレエの王道の魅力にドラマ性が加わり、新国立劇場バレエ団の魅力を存分に感じていただける作品です。



撮影：鹿摩隆司

招待席には、「バレエみらいシート」限定の座席シートカバーを用意しました。公演終了後お持ち帰りいただき、バレエシューズを入れるのにぴったりの巾着として使用できるデザインです。

座席番号は 1 枚ずつ手刺繍で施すなど、今日の特別な日を忘れないためのこだわりぬいた特別な一品です。



<特別ラウンジでのおもてなし>

全 4 幕の『白鳥の湖』バレエ公演では、幕間に 2 回の休憩があります。劇場内の売店では、休憩の時間も楽しむことができるようフィンガーフードなどの軽食や季節のスイーツ、ドリンクが用意されています。

今回「バレエみらいシート」の参加者には、特別ラウンジにて、『白鳥の湖』限定のシュークリームとドリンクを提供しました。



<トークイベント>

2 日間にわたり、新国立劇場バレエ団で活躍する 4 名のダンサーに登壇いただきました。

事前に寄せられた多くの質問をもとに、「テクニック」「メンタル」「プロへの道のり、夢への第一歩」の 3 つのテーマで対話を実施。

舞台を終えたばかりのダンサーから、プロとしての日常やこれまでの歩みなどについて語っていただきました。



日々の積み重ねが力になる、テクニック向上のためのヒント

「毎日続けているトレーニングはありますか？」

「モチベーションをどのように保っていますか？」

といった質問に対し、ダンサーから日々のルーティンや身体づくりについて紹介。さらに、参加者も一緒に体を動かしながら実践できる簡単なエクササイズも披露されました。

また、「役やシーンによって表情や表現をどう変えていますか？」という質問では、舞台上での表現力や役作りへの向き合い方についてお話いただき、参加者たちはプロならではの視点に熱心に耳を傾けていました。



プロも経験した「緊張」との向き合い方

「メンタル」をテーマにしたセッションでは、「本番前の緊張はどうしたら克服できますか？」という子どもたちの切実な悩みに対し、自身の発表会やコンクールの経験を交えながらアドバイスを実施。舞台に立ちプロダンサーであっても緊張と向き合い続けていると教えていただき、参加者にとっても大きな励みとなりました。

また、本番前のルーティンや気持ちの整え方についても紹介され、真剣な表情でメモを取りながら聞き入る子どもたちの姿が印象的でした。



夢を目指す子どもたちへエール

最後のセッションでは、「勉強とバレエの両立はどうしていましたか？」「プロになろうと思ったのはいつですか？」といった将来に関する質問に回答。夢を追い続けることや努力を積み重ねることの大切さについて語っていただきました。

イベントの最後には、未来のバレエダンサーたちへ向けた応援メッセージが贈られ、自分らしく挑戦を続けてほしい」という温かい言葉をいただきました。



■最後に

4名のダンサーは、技術や知識だけでなく、挑戦を続けることの大切さや夢を追う喜びを伝えてくれました。子どもたちの真剣なまなざしと輝く笑顔に包まれた2日間。憧れの舞台に触れ、プロダンサーの言葉を聞いたこの日が、未来のバレエダンサーたちが夢に向かって歩み続けるきっかけとなれば幸いです。

引き続き、株式会社オンワードホールディングスとチャコット株式会社は、公益財団法人新国立劇場運営財団と協働し、バレエを頑張る子どもたちの挑戦を応援し、未来へつなげる機会を創出してまいります。

■特別企画「バレエみらいシート」概要



企画内容：

① 新国立劇場バレエ団『白鳥の湖』公演鑑賞

2026年6月13日（土）/14日（日）14:00 開演 のいずれか1公演

② 新国立劇場バレエ団ダンサーとのトークイベント

<2026年6月13日（土）>

中島 瑞生さん（ファースト・アーティスト）、内田 美聡さん（アーティスト）

<2026年6月14日（日）>

石山 蓮さん（ファースト・アーティスト）、根岸 祐衣さん（ファースト・アーティスト）

会 場：新国立劇場（〒151-0071 東京都渋谷区本町1丁目1番1号）

対象人数：各回10組20名さま（お子さまとご同伴の保護者の方の計40名）

応募条件：現在、バレエ経験年数が5年以上の小・中学生

■公益財団法人新国立劇場運営財団 概要

新国立劇場は、日本唯一の現代舞台芸術のための国立劇場として、オペラ、バレエ、ダンス、演劇の公演の制作・上演や、芸術家の研修等の事業を行っています。オペラパレス、中劇場、小劇場の3つの劇場にて年間約300ステージの世界水準の主催公演を行っています。

舞踊部門では、新国立劇場バレエ団が1997年に新国立劇場の開場とともに発足。幅広いレパートリーと日本のトップバレエダンサー、世界レベルと評される圧巻のコール・ド・バレエを有する日本有数のバレエカンパニーです。2020/2021シーズンからは、英国で長年プリンシパルとして活躍してきた吉田都のリーダーシップのもと、日本を代表するバレエカンパニーとしてバレエの普及に努め、さらに進歩し続けています。

■ 株式会社オンワードホールディングス概要

1927 年に「櫛山商店」として創業しました。現在は、「ファッション」「ウェルネス」「コーポレートデザイン」の 3 つの領域における事業を推進するとともに、海外においては、「ヨーロッパ」「アメリカ」「アジア」の 3 地域でビジネスを展開しています。

ミッションステートメントである「ヒトと地球（ホシ）に潤いと彩りを」のもと、“社員の多様な個性をいかしたお客さま中心の経営”により、地球と共生する“潤いと彩り”のある生活づくりに貢献する「生活文化創造企業」として前に進み続けます。

設立：1947 年（昭和 22 年）9 月 4 日

代表者：代表取締役社長 保元 道宣

本社：〒103-8239 東京都中央区日本橋 3 丁目 10 番 5 号オンワードパークビルディング

URL：<https://www.onward-hd.co.jp/>

■ チャコット株式会社 概要

1950 年創業。戦後日本のバレエの隆盛とともに、バレエ用品をはじめ、ダンス・フィットネス事業を拡大。1990 年オンワードホールディングス傘下に入り、現在はダンス領域だけではなく、舞台メイクから派生したコスメティクス事業を拡大するなど、チャコットの立つ舞台はいま、ステージからライフへと広がっています。

代表者：代表取締役社長 馬場 昭典

所在地：〒108-8439 東京都港区海岸 3-9-32 オンワードベイパークビルディング

創業：1950 年

設立：1961 年（昭和 36 年）4 月

事業内容：バレエ、ダンス、フィットネス、コスメティック用品などの製造・販売、ダンススタジオの経営

URL：<https://www.chacott-jp.com/>